

[135 番の歌](#) エホバの温かな呼び掛け 「わが子よ、賢く」 ありなさい

お子さんが強い信仰を持てるよう助けてみましょう

「**神の善い意志**、**喜ばしい完全な意志**を**見極める**」。 [ローマ 12:2](#) そして、今の体制によって形作られるのをやめてください。かえって、**考え方を新しくすることによって自分を変化させましょう**。それは、**神の善い意志**、**喜ばしい完全な意志**を見極めるためです。

ポイント：**親が子供と良いコミュニケーション**を取りながら、**神と聖書への強い信仰を持てるよう子供を助けるのに役立つこと**を考えます。

1-2. 聖書の教えについて子供が質問してきたとき、親はどのように考えるといいですか。

親には**一息つく間もない**と感じる人は多いでしょう。子育てをしているなら、**お子さんの信仰を強めるために頑張っているのは素晴らしい**ことです。（[申 6:6, 7](#) **私が今日命じるこれらの言葉があなたの心に入っていなければなりません。あなたはその言葉を自分の子にしっかりと教え(*繰り返し言い/銘記させ)、家で座るときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときもそれについて話さなければなりません。**）**子供は成長**するにつれて、**聖書の道徳基準**など**聖書が教えていることについていろいろ考えて質問**するようになるでしょう。

2 **質問**されて、**初めは不安に思うかも**しれません。子供の信仰が弱くなってしまったと思うでしょうか。でも、子供が**成長するにつれて**、学んできたことを**確信するために質問**するのは**間違ったことでは**ありません。（[コリ 13:11](#) **私は子供だった時、子供の話し方をし、子供の考え方をし、子供の捉え方(*推論の仕方)をしていました。しかし、大人になった今、子供の特徴を捨て去りました。**）それで、**心配しないで**ください。子供が聖書の教えについて質問してきたとき、それを**考える力を向上させる機会と見る**ことができます。

3. この記事ではどんなことを考えますか。

3 この記事では、**1. 子供が (1) 聖書の教えへの確信を深め、 (2) 聖書の道徳基準がためになることを理解し、 (3) 信じていることを説明することができるように、親がどう助けてあげられるかを考えます。**そして、**2. 子供が質問するのはどうして良いこと**だといえるか、**3. 聖書の教えについて話す機会をつくるために家族でどんなことができるかも**学びます。

子供が確信を深めるのを助ける

4. 子供はどんな質問をするかもしれませんか。どうしてですか。

4 親は自分が神への信仰を持っているからといって、子供が信仰を持つとは限らないということを知っています。親自身、生まれた時はエホバへの信仰を持っていませんでした。子供も同じです。やがて次のような質問をするかもしれません。「神がいるってどうして分かるの？ 聖書に書いてあることは本当に信じられるの？」そういう疑問を持つのは悪いことではありません。聖書は「理性」を働かせて「全てのことを確かめ」るよう勧めています。（[ロマ 12:1](#) そういう訳で、兄弟たち、神の思いやりに基づいて皆さんに強く勧めます。自分の体を、生きた犠牲、神に受け入れられる聖なる犠牲として差し出してください。理性を働かせて神聖な奉仕をするのです。[テサー 5:21](#) 全てのことを確かめてください。立派なことを行い続けてください。）では、子供が強い信仰を持てるようどのように助けられるでしょうか。

5. 親は子供が聖書への信仰を持てるよう助けるために何ができますか。（[ローマ 12:2](#)）

5 **聖書に書いてあることが本当であることを子供が自分で見極められるよう助ける。**（[ローマ 12:2](#)）そして、今の体制によって形作られるのをやめてください。かえって、考え方を新しくすることによって自分を変化させましょう。それは、神の善い意志、喜ばしい完全な意志を見極めるためです。（読む。）お子さんが質問してきたなら、「ものみの塔出版物索引」や「エホバの証人のためのリサーチガイド」などの調査ツールを使って答えを見つける方法を教えましょう。リサーチガイドの「聖書」という事項にある「神の靈感を受けたもの」という部分を調べると、聖書が人間の書いた単なる良い本ではなく「神の言葉」である証拠を見つけることができます。（[テサー 2:13](#)）それで、私たちは絶えず神に感謝しています。皆さんが私たちから神の言葉を聞いた時、それを人間の言葉としてではなく、まさしく神の言葉として受け入れたからです。その言葉は、信仰を持つ皆さんに良い感化を与えています。）例えば、古代アッシリアの都市ニネベについて調べることができます。聖書の批評家の中には、ニネベという都市が存在しなかったと主張する人もいました。しかし 1850 年代までに、この都市の遺跡が発掘され、聖書の記述が正確であることが証明されました。（[ゼパ 2:13-15](#) 神は手を北に伸ばし、アッシリアを滅ぼす。ニネベを荒廃させ、砂漠のような乾燥地にする。14 そこには野生動物が、あらゆる種類の獣が横たわる。ペリカンもヤマアラシも柱頭の間で夜を過ごす。窓から鳴き声がする。敷居は荒れたままになり、杉板があらわになる。15 これが、安心して座っていた誇り高き都市、『私が一番だ。誰も比べものにならない』と思っていた都市だ。見聞きした人たちが恐怖を抱くような場所に変わり果てた。野生動物が横たわる場所になったのだ。そこを通る人は皆、口笛を吹き、こぶしを振る。）」ニネベが減びるという聖書の預言がどのように実現したかについては、「ものみの塔」2021 年 11 月号の「[ご存じでしたか](#)」という記事から調べることができます。エホバの証人の出版物から分かったことと、百科辞典や他の信頼できる資料から分かったことを比較することで、聖書に書いてあることへの信仰を強めることができます。

6. どうすれば親は子供の考える力を伸ばすことができますか。（写真も参照。）

6 **子供の考える力を伸ばす。**お子さんと聖書や神への信仰について楽しく話す機会はいくつもあります。例えば、植物園や博物館に行ったり、エホバの証人の支部事務所にある展示を見に行ったりするのも良い方法です。実際に行くとしてもオンラインのツアーに参加するとしても、聖書

が正確であるという確信を強めるのに役立つ歴史上の出来事や展示物に、お子さんの注意を向けましょう。お子さんはモアブ碑石について聞いたことがあるでしょうか。それは神の名前が書かれた3000年前の石碑で、フランスのパリにあるルーブル美術館に展示されています。また、そのレプリカをニューヨーク州ウオーウィックのエホバの証人の世界本部にある「聖書と神の名」という展示で見ることができます。モアブ碑石は、モアブのメシャ王がイスラエルに反逆したことを記録しています。それは聖書に書かれていることと一致しています。（王二 3:4, 5 モアブの王メシャは羊を飼育していて、貢ぎ物として、子羊 10 万匹と毛を刈っていない雄羊 10 万匹をイスラエルの王に納めていた。しかし、アハブが死んで間もなく、モアブの王はイスラエルの王に反抗した。）聖書が正確でそこに本当のことが書かれているという証拠を自分の目で見ると、子供の信仰は強くなるでしょう。（歴代第二 9:6 私は来て、この目で見るとまでは、信じていませんでした。私はあなたの豊かな知恵の半分も知らされていませんでした。あなたは私が聞いていたことをはるかに超えた方です。と比較。）



博物館の展示物に注目させたりして、子供の考える力を伸ばすことができますか。（6 節を参照。）

7-8. (ア) 自然界に見られる美しいデザインからどんなことを学べますか。（写真も参照。）（イ）子供が創造者への信仰を高められるよう、どんな質問ができますか。

7 子供が自然界について考えられるようにする。 自然が豊かな所を歩いたり、植物を育てたりする時、自然界に見られる興味深いパターンにお子さんの注意を向けるのは良いことです。どうしてですか。そうしたパターンは、知性と知恵のある設計者がいる証拠だからです。例えば、科学者は渦巻き状のパターンを長年研究してきました。生物物理学者ニコラ・ファメリは、自然界にある渦巻き状のものを観察すると、ある数列が見つかると言っています。それはフィボナッチ数列と呼ばれるものです。渦巻き状のパターンは、銀河、オウムガイ、植物の葉、ヒマワリの花など多くのものに見られます。*詳しくは jw.org の「創造の驚異は神の栄光を表わすパターン」という動画を参照。

8 子供は理科の授業などでさまざまなことを学んでいくと、いろいろな物の形に法則があることに気付きます。例えば、雪の結晶の形はフラクタルとして知られる幾何学構造になっています。フラクタル構造は自然界のほかの物にも見られます。では、こうした美しいパターンの基になっている法則を作ったのは誰でしょうか。繊細で整ったデザインを誰が考えたのでしょうか。お子さんはこうしたことを考えていくにつれて、神が全てのものを創造したという強い信仰を持てるようになるでしょう。（ヘブ 3:4 言うまでもなく、家は全て誰かによって造られるのであり、全てのものを造ったのは神です。）タイミングを見計らって、お子さんにこう言えるかもしれませ

ん。「神が私たち人間を造ったとしたら、幸せに暮らせるようアドバイスも与えてくれるはずじゃない？」その後、そうした道德面でのアドバイスが聖書に書かれているということに注意を向けることができます。



NASA, ESA, and the Hubble Heritage (STScI/AURA)-ESA/Hubble Collaboration

自然界に見られる美しいデザインを考えたのは誰か。（7-8 節を参照。）

聖書の道德基準がためになることを理解できるよう助ける

9. 子供はどんな理由で、聖書の道德基準について疑問を感じることがありますか。

9 お子さんが聖書の道德基準について疑問を感じているなら、その理由を見極めるようにしましょう。聖書の道德基準を本当に受け入れられないているのでしょうか。それとも、聖書の教えをどう説明したらいいか分からなくて困っているだけなのでしょう。どちらの場合も、「いつまでも幸せに暮らせます」の本を使って、お子さんが聖書の道德基準が良いものであることを理解できるように助けることができます。*お子さんとの「いつまでも幸せに暮らせます」の本でのレッスンをすでに終えているなら、[セクション 3](#)と[4](#)にある聖書の道德基準を扱ったレッスンを一緒に振り返るとよいかも…

10. 子供がエホバとの絆について考えられるよう、どのように助けられますか。

10 子供がエホバとの絆を大切にするよう助ける。一緒に聖書を学ぶ時、「いつまでも幸せに暮らせます」の本の中にある質問や例えを使って、お子さんがどんなことを考えているかを知るようにしましょう。（[格 20:5](#) 人の心の考え(*意図)は深い所にある水のようだ。識別力のある人はそれをくみ上げる。）例えば、[レッスン 8](#)では、エホバが私たちのためを思って大事なことに気付かせてくれる友達に例えられています。[ヨハネ第一 5 章 3 節](#)神を愛するとは、神のおきてを守ることです。神のおきては重荷ではありません。を読んで話し合った後、こう尋ねることができます。「エホバがそういういい友達だって分かんると、エホバの言うことを どんな気持ちで受け止められると思う？」シンプルな質問に思えるかもしれませんが、お子さんがエホバの言うことは愛に基づいていると考えるのに役立つでしょう。（[イザ 48:17, 18](#) あなたを救う(d*買い戻す)方、イスラエルの聖なる方、エホバはこう言う。「私エホバは、あなたの神である。あなたのためにな

る生き方を教え、あなたを導いて正しい道を歩ませる。18 あなたが私のおきてに注意を払いさえすれば！ そうすれば、あなたの平和は川の流れのように豊かになり、あなたの正しい行いは海の波のように多くなる。)

11. 聖書の教えが良いものだと感じられるよう、子供をどのように助けられますか。(格言 2:10, 11)

11 聖書の教えに従うことがどのようにためになるかを話し合う。聖書やその日の聖句を一緒に読む時、聖書の教えがどのように家族にとって役立っているかを話し合ってください。例えば、正直でよく働くことが良い結果になるということを話せます。(ヘブ 13:18 私たちのために祈り続けてください。私たちは、鋭敏な(*曇りのない/正直な)良心を持っていると信じており、何事においても正直に行動したいと願っています) 聖書の教えを実践すると心も体も健やかでいられるということも強調できます。(格 14:29, 30 すぐに怒らない人は優れた識別力があり、短気な人は愚かさをあらわにしている。30 穏やかな心は体に良く(*命を与え)、嫉妬は骨を腐らせる。) こういうことを話し合うと、お子さんは聖書のアドバイスが本当に良いものだと感じられるようになるでしょう。(格言 2:10, 11 知恵があなたの心に入り、知識が心地よいものとなる時、11 思考力があなたを見守り、識別力があなたを保護する。を読む。)

12. スティーブ兄弟は、聖書の基準がためになることを理解できるよう子供をどう助けていますか。

12 スティーブ兄弟にはイーサンという10代の息子がいます。兄弟は、エホバの言うことは愛に基づいていると子供が理解できるようにするために何をしているかについて、こう説明しています。「私と妻はこんな質問をします。『①エホバがこの教えを守ってほしいと思っているのはどうしてだと思う。②それにはエホバからの愛がどう表れているかな。③もしその教えを守らなかったらどうなると思う』」。こうした会話は、イーサンがエホバの道徳基準を納得して受け入れる上で役立っています。兄弟はさらにこう言います。「私たちは、聖書に書かれている知恵が人間の知恵よりもはるかに素晴らしいことをイーサンが理解できるように助けたいと思っています」

13. 子供が聖書の教えに従うことができるよう助けるために、どのようにトレーニングできますか。

13 子供が聖書の教えに従うことができるようトレーニングする。子供たちは学校の課題で、ある本を読むようにと言われることがあります。でもその本の中では、道徳的に悪いことをしたり怒りを爆発させたりしている登場人物が良い人として描かれているかもしれません。そういうとき、お子さんが登場人物の行動を聖書の教えと比較して考えられるよう助けてあげてください。(格 22:24, 25 すぐかっとなる人と付き合うな。激怒しやすい人と関わってはならない。25 その人の行いをまねるようになってわなに掛かることのないためである。コリ 15:33 だまされて(*思い違いをして)はなりません。悪い交友は良い習慣を台無しにします。フィリ 4:8 最後に、兄弟たち、真実なこと、真面目なこと、正しいこと、清い(*貞潔な)こと、愛すべきこと、立派なこと、高潔なこと、称賛に値することについて、考え(*黙想し)続けてください。) そうするなら、その本についてクラスで話し合う時、先生や友達に自分の考えを上手に説明できるようになるでしょう。

信じていることを説明できるよう助ける

14. 若いクリスチャンはどんなテーマについて説明することを不安に感じるかもしれませんか。どうしてですか。

14 若いクリスチャンは、自分が信じていることをきちんと説明できるか 自信がないと感じることがあります。例えば、授業で進化論が出てくると、不安に感じるかもしれません。どうしてでしょうか。先生たちは進化を事実として教えることがあるからです。信じていることについて 自信を持てるよう、お子さんを どのように助けられる でしょうか。

15. 若いクリスチャンは自分が信じていることについて、どうすればもっと自信を持てますか。

15 信じていることについてもっと自信を持てるよう助ける。 創造を信じていることを 恥ずかしく感じる必要はありません。（テモ二 1:8 ですから、私たちの主について語る(*証言する)ことも、主のために捕らわれている私のことも、恥じてはなりません。あなたも神の力に頼り、良い知らせのために苦しみに耐えなさい。）どうして でしょうか。 生命は全くの偶然によって生じたのではないと考える 科学者も多くいます。そうした科学者たちは、生命の複雑さの背後には知性ある設計の証拠があるということを 認めています。それで、世界中の多くの学校で教えられているような 進化論を受け入れていません。また、お子さんは、他の兄弟姉妹が生命は創造されたと確信できた理由について よく考える ことで、自分が信じていることに もっと自信を持てる ようになるでしょう。*「目ざめよ！」2006年9月号の「創造者の存在を信じている理由」という記事と「生命の起源 5つの大切な質問」という冊子を参照。さらに jw.org の「生命の起源に対する見方」のセクションにある動画も参照。

16. 創造者がいると信じていることを説明できるよう、親はどのように子供を助けることができますか。（ペテロ第一 3:15）（写真も参照。）

16 創造者がいると信じていることを説明できるよう助ける。（ペテロ第一 3:15 心の中で主キリストを神聖な方としてください。皆さんの抱く希望について説明を求める人にいつでも弁明できるよう、準備しておきましょう。語る時には、温和な態度と深い敬意を示しましょう。を読む。）jw.org の「若い人は尋ねる 創造？ それとも進化？」というシリーズの記事を 一緒に振り返る ことができます。その後、ほかの人が創造者についての真理を理解できるよう助ける ために、どうやって説明するのが 一番良いと思うか を子供と 話し合 ってください。学校の友達と言い争う必要はない ということを思い出させてあげてください。話し合う気のある友達と話すときにはシンプルに説明するよう勧めましょう。例えば、学校の友達は「自分が見えるものしか信じないし、神なんか見たことない」と言うかもしれません。そんなとき、こう言えます。「町から遠く離れた森の中を歩いていて、立派な家を見つけたとしたらどう思う？ 家があるってことは 造った人がいる ってことだよ。地球も一緒だと思わない？」



学校の友達と話すときにはシンプルに説明するようにする。(16-17節を参照。)

*写真や挿絵: 若い兄弟がドローンに興味を持っている学校の友達に「だれかが設計？」のシリーズの動画を見せている。

17. 子供が聖書の真理を伝えるチャンスを探せるよう、どのように助けられますか。

17 聖書の真理を伝えるチャンスを探そう助ける。(ロマ 10:10 人は、心で信仰を抱くことによって正しいと見なされ、口で人々に伝えることによって救われます。) 自分の信仰について話すことは、楽器を演奏することに似ています。最初には簡単なメロディーの練習から始めます。そして、だんだんと楽に演奏できるようになります。自分の信仰についてほかの人に話すときも、簡単なことから始められます。例えば、学校の友達にこんなふうに言えます。「エンジニアが何かを作る時、自然界のデザインをまねすることがよくあるらしいよ。面白い動画があるんだよね」。「だれかが設計？」のシリーズの動画を見せてから、さらにこう言えます。「自然界にあるデザインをまねして設計した人もすごいって言われるんだね。じゃあ、もともとのすごいデザインを考えたのって誰だと思う？」こういうちょっとした会話がきっかけで、友達は興味を持ってもっと聞いてみようと思うかもしれません。

子供が強い信仰を持てるよう助けていく

18. 子供が神への強い信仰を持てるよう、どのように助けていくことができますか。

18 世界のほとんどの人はエホバのことを信じていません。(ペテ二 3:3 まずこのことを心に留めてください。終わりの時代には、あざける人たちがやって来てあざけり、欲望のままに行動し)それで親の皆さん、「お子さんと一緒に聖書を学ぶとき、①ぴったりのテーマを選んで、聖書や聖書の道徳基準を大切にできるよう助けてあげてください。②エホバの創造物の素晴らしいところに注目させて、子供の考える力を伸ばしましょう。③すでに実現した聖書の驚くような預言を理解できるよう助けてください。そして何よりも、④子供と一緒に祈り、子供のために祈りましょう。」このように子供が強い信仰を持てるよう助けている親の皆さんの努力にエホバは必ず報いてくださいます。(代二 15:7 皆さん、勇気を出してください。氣力を失って(d*手を垂れさせて)はなりません。皆さんの行動は必ず報われます。)

親は子供をどのように助けることができますか

1. 強い確信を持てるように

・S05 聖書に書いてあることが本当であることを子供が自分で見極められるよう助ける。」
「ものみの塔出版物索引」や「エホバの証人のためのリサーチガイド」などの調査ツールを使って答えを見つける方法を教える。

・S06 子供の考える力を伸ばす。」聖書や神への信仰について楽しく話す機会を活用する。植物園や博物館、エホバの証人の支部事務所にある展示(オンラインのツアー)を見に行き、聖書が正確であるという確信を強めるのに役立つ歴史上の出来事や展示物に、子どもの注意を向ける。聖書が正確でそこに本当のことが書かれているという証拠を自分の目で見ると、子供の信仰は強くなる。

・S07-08 子供が自然界について考えられるようにする。」自然が豊かな所を歩いたり、植物を育てたりする時、自然界に見られる興味深いパターンにお子さんの注意を向ける。(フィボナッチ数列による渦巻き状のパターン、フラクタル幾何学構造による雪の結晶の形) 繊細で整ったデザインを誰が考えたのか考えていくにつれて、神が全てのものを創造したという強い信仰を持てるようになる。

2. 聖書の道徳基準がためになることを理解できるように

・S10 子供がエホバとの絆を大切にしよう助ける。」「いつまでも幸せに暮らせます」の本の中にある質問や例えを使って、お子さんがどんなことを考えているかを知るようにする。例えば、レッスン8では、エホバが私たちのためを思って大事なことに気付かせてくれる友達に例えられている。

・S11-12 聖書の教えに従うことがどのようにためになるかを話し合う。」聖書やその日の聖句を一緒に読む時、聖書の教えがどのように家族にとって役立っているかを話し合う。例えば、正直でよく働くことが良い結果になるということを話し、聖書の教えを実践すると心も体も健やかでいられるということも強調できる。聖書に書かれている知恵が人間の知恵よりもはるかに素晴らしいことを理解できるように助けたい。

・S13 子供が聖書の教えに従うことができるようトレーニングする。」子供たちは学校の課題で、ある本を読むようにと言われ、その本の中では、道徳的に悪いことをしたり怒りを爆発させたりしている登場人物が良い人として描かれているかもしれない。そういうとき、子供が登場人物の行動を聖書の教えと比較して考えられるよう助けてあげる。

3. 創造者がいると信じていることを説明できるように

・S15 信じていることについてもっと自信を持てるよう助ける。」生命は全くの偶然によって生じたのではないと考える科学者も多くいて、そうした科学者たちは、生命の複雑さの背後には知性ある設計の証拠があるということを認めていること話し合える。また、子どもは、他の兄弟姉妹が生命は創造されたと確信できた理由についてよく考えることで、自分が信じていることにもっと自信を持てるようになる。

・S16 創造者がいると信じていることを説明できるよう助ける。」jw.orgの「若い人は尋ねる 創造？ それとも進化？」というシリーズの記事と一緒に振り返る。その後、ほかの人が創造者についての真理を理解できるよう助けるために、どうやって説明するのが一番良いと思うかを子供と話し合う。学校の友達と言い争う必要はないということも思い出させてあげる。

・S17 聖書の真理を伝えるチャンスを探すよう助ける。」自分の信仰についてほかの人に話すとき、簡単なことの練習から始める。例えば、学校の友達に、「エンジニアが何かを作る時、自然界のデザインをまねすることがよくあるらしいよ。面白い動画がある」と言って、「だれかが設計？」のシリーズの動画を見せてから、もともとのデザイナーエホバについて話せる。